

保護者等向け 児童発達支援 評価表

配布数34 回収数21 令和3年度

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|----------|----|---|----|---------------|-----|-------|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 子どもの活動等スペースが十分に確保されているか | 20 | 1 | | | |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 17 | | | 4 | |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(※1)になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 20 | | | 1 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 21 | | | | |
| 適切な支援の提供 | 5 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>事業発達支援計画(※2)</u> が作成されているか | 21 | | | | |
| | 6 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 19 | | | 2 | |
| | 7 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 20 | | | 1 | ・集団療育の為、みんなで同じ行動をしている様子。一人ひとりの計画に合った支援が不明。 |
| | 8 | <u>活動プログラム(※3)</u> が固定化しないよう工夫されているか | 21 | | | | ・初詣に連れて行ってくださったのが驚きでした。嬉しかったです。 |
| | 9 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 2 | 1 | 5 | 13 | ・コロナの為今年は無し。(同回答1) ・コロナ禍の為交流の機会無し。 ・コロナの関係で行えていない、行わない方が良い。 |
| 保護者への説明等 | 10 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 21 | | | | |
| | 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 20 | | | 1 | |
| | 12 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか | 21 | | | | ・お迎えの時に、園での様子を教えていただいたり、私からの相談にも丁寧に答えていただき大変助かります。 |
| | 13 | 定期的に、保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 21 | | | | |
| | 14 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等を開催等により、保護者同士の連携が支援されているか | 2 | | 7 | 10 | (無回答2) ・コロナ禍の為、活動ができませんでした。 ・コロナウイルスが落ち着いたらお願いします。 ・コロナ禍なので仕方ないと思います。 |
| | 15 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 20 | | | 1 | |

| | | | | | | |
|--------|----|--|----|---|--|---|
| | 16 | 子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 21 | | | |
| | 17 | 定期的に、会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 20 | | | 1 |
| | 18 | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 17 | | | 4 |
| 非常時の対応 | 19 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 20 | | | 1 |
| | 20 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか | 17 | | | 4 |
| 満足度 | 21 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 20 | 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみで行く日を毎日聞いてくる。 ・いつもとても楽しみにしている様子から、先生方を強く信頼してるのを感じます。 ・幼稚園の先生に「めるへんではいったい何をしているのか？」と聞かれるほどに毎週楽しみにしている。 ・とても楽しみにしている。 |
| | 22 | 事業所の支援に満足しているか | 21 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・通い始めてから居場所ができた感じがおり、本人も穏やかに過ごせることが増えました。ありがとうございます。 ・いつも情報の共有ができる時間を設けてくれ、定期的な面談で今後の方針と一緒に考えてくれたりと大変感謝しております。 ・通所するようになってから、日々の活動での動作などできることが増えました。また「外では手を繋ぐ」「公園からは一人で出ない」など安全面での大切なお約束が守れるようになり、とても感謝しております。 |

※1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

※2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。